【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成29年9月21日(2017.9.21)

【公開番号】特開2016-42148(P2016-42148A)
【公開日】平成28年3月31日(2016.3.31)
【年通号数】公開・登録公報2016-019
【出願番号】特願2014-165945(P2014-165945)
【国際特許分類】
Ｇ０９Ｆ　9/00　(2006.01)
Ｇ０２Ｆ　1/1333　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　17/02　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　11/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０９Ｆ　9/00　３５０
Ｇ０２Ｆ　1/1333
Ｇ０３Ｂ　17/02
Ｇ０３Ｂ　11/00

【手続補正書】
【提出日】平成29年8月10日(2017.8.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
表示装置であって、
表示パネルを有する表示ユニットを備え、
前記表示装置の少なくとも一部は、外装カバーに設けられた開口部に挿入され、
前記表示ユニットは、少なくとも一辺に、前記開口部の外側に突出する係止部材を有しており、
前記係止部材は、前記表示装置を保持する保持部材または前記外装カバーと係合する
ことを特徴とする表示装置。
【請求項２】
前記保持部材は、前記外装カバー側に延出する突起部を有しており、
前記係止部材は、前記保持部材が有する前記突起部と係合する
ことを特徴とする請求項１に記載の表示装置。
【請求項３】
前記外装カバーは、前記保持部材側に延出する突起部を有しており、
前記係止部材は、前記外装カバーが有する前記突起部と係合する
ことを特徴とする請求項１に記載の表示装置。
【請求項４】
前記係止部材は、フィルム素材で構成されている
ことを特徴とする請求項１乃至３のいずれか１項に記載の表示装置。
【請求項５】
前記表示ユニットは、さらに、前記表示パネルよりも大きく、前記表示パネルを保護する保護窓を有しており、
前記係止部材は、前記保護窓の外側に突出する

ことを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の表示装置。
【請求項６】
前記係止部材は、前記保護窓と前記表示パネルとの間に設けられる光学フィルムと一体的に形成されている
ことを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項に記載の表示装置。
【請求項７】
前記係止部材は、可視光を遮断する遮光シートと一体的に形成されている
ことを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項に記載の表示装置。
【請求項８】
前記係止部材は、フレキシブルプリント基板と一体的に形成されている
ことを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項に記載の表示装置。
【請求項９】
光源を有する光源ユニットを備える
ことを特徴とする請求項１乃至８のいずれか１項に記載の表示装置。
【請求項１０】
請求項１乃至９のいずれか１項に記載の表示装置を備える電子機器。
【請求項１１】
請求項１０に記載の電子機器として機能する撮像装置。